

### 第3回定例研究発表会

#### 発表者/論題

中野智教（修士課程二年） / 「流布本『弁道話』と正法寺本『弁道話』の説示内容における差異について」

前原知世子（修士課程二年） / 「読売新聞社所蔵妙見菩薩像の甲冑と美豆良表現に関する考察」

武井慎悟（博士後期課程二年） / 「近世相模国における秋葉信仰の展開とその周辺」

武井謙悟（博士後期課程三年） / 「「儀礼」という語の定着—儀礼研究史の観点から—」

横山龍顯（研究生） / 「近世における瑩山禅師伝の成立と展開—總持寺系伝記の成立過程の解明—」

### 第2回定例研究発表会

#### 発表者/論題

大橋早帆（博士後期課程三年） / 「宮城県内における金華山関連の古碑について」

長峰尚之（博士後期課程二年） / 「瑩山と峨山の初相見について—瑩山の世寿問題に関連して—」

村上明宏（博士後期課程三年） / 「説一切有部の等至の体系における静慮の重視」

### 第1回定例研究発表会

#### 発表者/論題

中野何必（博士後期課程二年） / 「駒澤大学図書館所蔵柳枝軒刊本刊記調査報告（二）—蔵版目録の年代特定—」

尹鮮昊（博士後期課程二年） / 「知訥の伝記資料について」

藤川直子（博士後期課程二年） / 「『正法眼蔵』「三時業」卷に関する一考察」